



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社テラプローブ

コード番号 6627 URL <http://www.teraprobe.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡辺 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO

(氏名) 神戸 一仁

TEL 045-476-5711

四半期報告書提出予定日 平成23年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,967	20.0	1,303	15.5	1,242	19.8	714	△11.2
23年3月期第1四半期	4,974	—	1,128	—	1,037	—	804	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 770百万円 (5.8%) 23年3月期第1四半期 728百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	76.99	—
23年3月期第1四半期	104.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	48,604	27,328	52.7
23年3月期	50,325	26,557	49.5

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 25,597百万円 23年3月期 24,893百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,700	14.4	1,870	△22.5	1,740	△23.0	940	△41.3	101.27
通期	25,500	19.3	5,710	10.2	5,460	12.9	3,090	△25.6	332.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	9,282,500 株	23年3月期	9,282,500 株
24年3月期1Q	— 株	23年3月期	— 株
24年3月期1Q	9,282,500 株	23年3月期1Q	7,680,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
2. 平成23年3月期第1四半期の連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の「有価証券上場規程」第211条第6項の規定に基づき、新日本有限責任監査法人より四半期レビューを受けております。そのため、平成23年3月期第1四半期の連結経営成績は、参考情報として記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災によるサプライチェーンの寸断や電力供給能力の不足などにより、大きく減速いたしました。

半導体の国内生産に関しましては、各社の東日本の半導体生産拠点が震災により直接的な被害を受けたほか、その他の地域でもサプライチェーンの混乱などにより、生産数量の減少といった影響が出ております。

このような状況において、当社グループは、西日本と台湾に拠点を有し、震災による直接的な被害を受けなかったことに加えて、設備や治工具等の調達への影響の最小化に努め、安定したテストの提供を維持することができました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は5,967百万円（前年同期比20.0%増）、営業利益は1,303百万円（同15.5%増）、経常利益1,242百万円（同19.8%増）、四半期純利益714百万円（同11.2%減）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。なお、セグメント別の業績には連結調整額、為替換算レート調整額、セグメント別に配分されない費用を含んでおりません。

① メモリ事業

メモリ事業においては、主たるテスト受託品であるDRAMでは、PC向けの汎用品市場において需給の悪化による価格低下が起りましたが、当社グループではテスト装置をより長時間稼動する必要のある製品の受託が堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるメモリ事業の売上高は5,413百万円（前年同期比18.7%増）、セグメント損益は1,721百万円の利益（同9.1%増）となりました。

② システムLSI事業

システムLSI事業においては、新規顧客の開拓とテスト受託品の多様化に向けた活動を継続してまいりました。当第1四半期連結累計期間におけるイメージセンサのテスト受託は順調に推移いたしました。しかしながら、システムLSI事業全体としては売上を伸ばしたものの、損益分岐点水準の事業規模を確保するにいたりませんでした。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるシステムLSI事業の売上高は542百万円（前年同期比40.7%増）、セグメント損益は138百万円の損失（前年同期は208百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は48,604百万円となり、前連結会計年度末比1,721百万円の減少となりました。これは主に、設備投資により有形固定資産が517百万円増加しましたが、一方でセール・アンド・リースバック取引に係る設備売却代金の入金等により未収入金が2,519百万円減少したことによるものです。

負債は21,275百万円となり、前連結会計年度末比2,491百万円の減少となりました。これは、返済によりリース債務が1,501百万円減少、設備購入代金の支払等により未払金が666百万円減少及び前年度分の法人税等の納付により未払法人税等が379百万円減少したことによるものです。

純資産は27,328百万円となり、前連結会計年度末比770百万円の増加となりました。これは、四半期純利益の計上により利益剰余金が714百万円増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間において、営業活動によるキャッシュ・フローで2,334百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローで2,957百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローで743百万円の収入となったことから、当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は7,329百万円となり、前連結会計年度末比118百万円の増加となりました。

当第1四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,334百万円の収入（前年同期比32.8%の収入増）となりました。これは主に、当第1四半期連結累計期間での税金等調整前四半期純利益及び減価償却費の計上により3,356百万円の資金が増加し、一方で売上債権の増加94百万円及び法人税等の支払額834百万円により資金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,957百万円の支出（前年同期比598.1%の支出増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による2,999百万円の支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、743百万円の収入（前年同期は1,714百万円の支出）となりました。これは主に、セール・アンド・リースバック取引による2,481百万円の収入と、リース債務の返済による1,738百万円の支出によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、東日本大震災の影響が当初想定していたほどではなく、順調に推移いたしました。しかしながら、第2四半期連結会計期間において、メモリ事業では受託製品のMIXの変化が予想され、システムLSI事業では主要顧客の生産動向が弱含みであることから、第2四半期累計期間の連結業績予想は据え置くことといたします。

また通期の連結業績予想につきましては、メモリ事業では受託製品のMIXが第3四半期連結会計期間以降改善していくと思われ、システムLSI事業では新製品のテスト受託が始まると見込まれるものの、新たに開始するWLPビジネスの見通しにつきましては更なる精査が必要であり、国内外の景気動向や国内の電力不足の影響についても予断を許さない状況であるため、現時点で平成23年5月11日の決算短信で公表いたしました通期連結業績予想数値を据え置くことといたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。
なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,211,189	7,329,241
受取手形及び売掛金	3,774,836	3,864,713
製品	12,675	26,223
仕掛品	139,692	176,944
貯蔵品	24,263	25,237
未収入金	3,293,869	774,809
その他	242,405	284,275
流動資産合計	14,698,932	12,481,445
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	27,037,352	27,752,550
その他（純額）	7,219,071	7,020,898
有形固定資産合計	34,256,423	34,773,449
無形固定資産	490,844	467,614
投資その他の資産	879,134	881,504
固定資産合計	35,626,402	36,122,567
資産合計	50,325,335	48,604,013
負債の部		
流動負債		
買掛金	479,490	596,351
短期借入金	1,580,400	1,568,589
1年内返済予定の長期借入金	300,000	300,000
リース債務	5,994,960	5,379,673
未払金	5,131,497	4,465,024
未払法人税等	992,098	612,697
引当金	338,135	296,644
その他	699,981	720,315
流動負債合計	15,516,563	13,939,297
固定負債		
長期借入金	300,000	300,000
リース債務	7,622,040	6,736,010
引当金	146,118	154,369
その他	182,953	146,094
固定負債合計	8,251,112	7,336,474
負債合計	23,767,675	21,275,771

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,823,312	11,823,312
資本剰余金	11,380,267	11,380,267
利益剰余金	1,972,117	2,686,780
株主資本合計	25,175,698	25,890,361
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△281,920	△293,301
その他の包括利益累計額合計	△281,920	△293,301
少数株主持分	1,663,881	1,731,182
純資産合計	26,557,660	27,328,241
負債純資産合計	50,325,335	48,604,013

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,974,441	5,967,610
売上原価	3,447,736	4,235,991
売上総利益	1,526,704	1,731,618
販売費及び一般管理費	397,791	428,143
営業利益	1,128,913	1,303,475
営業外収益		
受取利息	756	1,536
為替差益	—	6,120
設備賃貸料	8,599	11,011
受取手数料	9,114	—
その他	1,878	1,429
営業外収益合計	20,348	20,096
営業外費用		
支払利息	58,472	65,019
休止固定資産減価償却費	28,206	11,170
その他	25,292	5,087
営業外費用合計	111,970	81,276
経常利益	1,037,290	1,242,295
特別利益		
固定資産売却益	104,207	33,665
特別利益合計	104,207	33,665
特別損失		
固定資産売却損	—	830
固定資産除却損	1,044	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,453	—
特別損失合計	3,498	830
税金等調整前四半期純利益	1,138,000	1,275,130
法人税等	228,157	482,232
少数株主損益調整前四半期純利益	909,842	792,897
少数株主利益	105,396	78,235
四半期純利益	804,446	714,662
少数株主利益	105,396	78,235
少数株主損益調整前四半期純利益	909,842	792,897
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△181,518	△22,316
その他の包括利益合計	△181,518	△22,316
四半期包括利益	728,323	770,581
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	711,871	703,281
少数株主に係る四半期包括利益	16,452	67,300

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,138,000	1,275,130
減価償却費	1,603,977	2,081,597
受取利息	△756	△1,536
支払利息	58,472	65,019
固定資産除売却損益 (△は益)	△103,162	△32,835
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,453	—
設備賃貸料	△8,599	△11,011
売上債権の増減額 (△は増加)	△571,322	△94,577
たな卸資産の増減額 (△は増加)	10,915	△52,160
仕入債務の増減額 (△は減少)	31,049	116,976
引当金の増減額 (△は減少)	△35,908	△31,807
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△9,332	2,337
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△208,487	△51,305
その他	△23,757	△35,789
小計	1,883,540	3,230,036
利息の受取額	4,323	1,536
利息の支払額	△56,918	△62,237
法人税等の支払額	△72,615	△834,352
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,758,329	2,334,983
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△807,405	△2,999,609
有形固定資産の売却による収入	328,571	36,930
無形固定資産の取得による支出	△9,763	△3,816
設備賃貸料の受取額	70,424	11,011
その他	△5,389	△1,554
投資活動によるキャッシュ・フロー	△423,562	△2,957,039
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△1,844,322	△1,738,201
セール・アンド・リースバック取引による収入	130,016	2,481,339
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,714,305	743,138
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25,813	△3,029
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△405,352	118,052
現金及び現金同等物の期首残高	2,820,690	7,211,189
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,415,338	7,329,241

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	合計 (注2)
	メモリ事業	システム LSI事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,561,858	385,817	4,947,676	26,764	4,974,441
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	4,561,858	385,817	4,947,676	26,764	4,974,441
セグメント利益又は 損失(△)	1,578,151	△208,492	1,369,659	△240,745	1,128,913

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△240,745千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△246,998千円、連結消去△2,352千円、円換算に用いた為替相場の相違による差異調整額8,604千円であります。

全社費用は、主に報告セグメントに属していない一般管理費です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	合計 (注2)
	メモリ事業	システム LSI事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,413,913	542,751	5,956,665	10,944	5,967,610
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	5,413,913	542,751	5,956,665	10,944	5,967,610
セグメント利益又は 損失(△)	1,721,314	△138,872	1,582,442	△278,966	1,303,475

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△278,966千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△289,463千円、連結消去7,656千円、円換算に用いた為替相場の相違による差異調整額2,840千円であります。

全社費用は、主に報告セグメントに属していない一般管理費です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

- (7) 重要な後発事象
該当事項はありません。